

平成 30 年 5 月 11 日

受益者の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

「アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド」

書面決議結果のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、追加型証券投資信託「アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド」（以下「各コース」といいます。）につきまして、平成 30 年 4 月 9 日現在の受益者の皆さまを対象に書面決議を行いました。

その結果、議決権を行使することができる受益者の議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得られましたので、当初の予定通り以下の手続きを行うことといたしました。

今後とも引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【決議結果 1】投資信託約款の変更（投資対象ファンドの入替）

■対象ファンド

- ①アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド（豪ドルコース）
- ②アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド（メキシコペソコース）
- ③アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド（トルコリラコース）
- ④アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

■信託約款変更適用日 平成 30 年 5 月 30 日

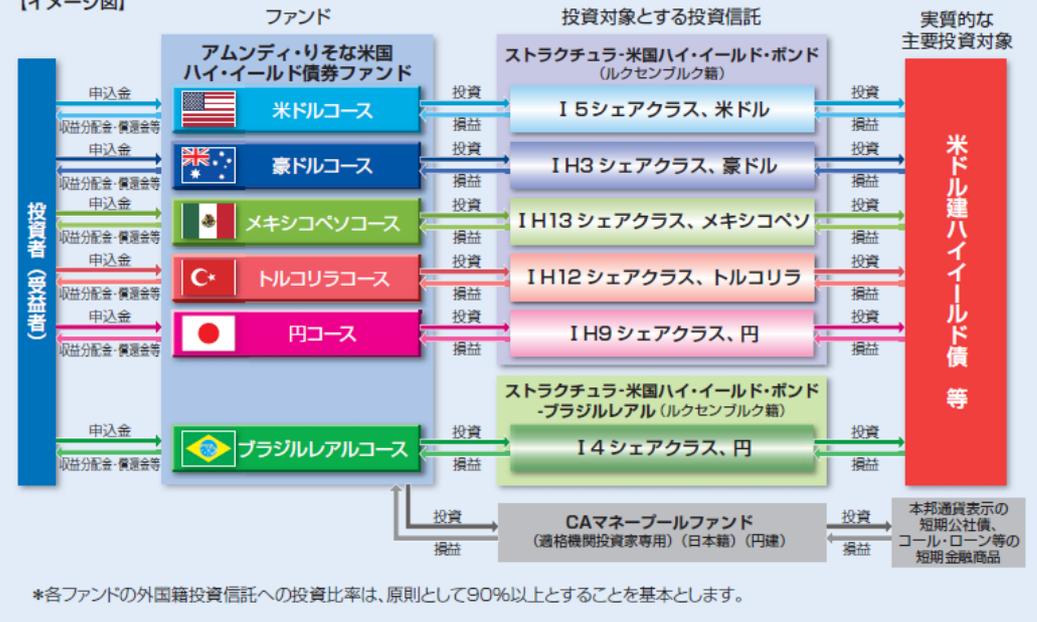
平成 30 年 5 月 30 日以降、上記①から③の主要投資対象とする外国籍投資信託「ストラクチュラ - 米国ハイ・イールド・ボンド」の円建の各シェアクラスから、外貨建の各シェアクラスに順次入替を行います。上記④の主要投資対象とする外国籍投資信託「ストラクチュラ - 米国ハイ・イールド・ボンド」から「ストラクチュラ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」（円建）に順次入替えを行います。

\* 「米ドルコース」の変更はございません。「円コース」は、主要投資対象とするルクセンブルク籍投資信託のシェアクラスの名称が「IH9 シェアクラス、円」に変更となります。

これらの変更に伴い、各コースのファンドの仕組み図は以下の通りとなります。

## ファンドの仕組み

【イメージ図】



また、各コースの主要投資対象とする外国籍投資信託の概要は以下の通りとなります。

外国籍投資信託																			
ファンド名	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド( I5シェアクラス、米ドル)</li> <li>■ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド( I3シェアクラス、豪ドル)</li> <li>■ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド( I13シェアクラス、メキシコペソ)</li> <li>■ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド( I12シェアクラス、トルコリラ)</li> <li>■ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド( I9シェアクラス、円)</li> <li>■ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル( I4シェアクラス、円)</li> </ul>																		
ファンドの形態	ルクセンブルク籍会社型投資信託																		
ファンドの特色	米ドル建のハイイールド債を主要投資対象とし、インカムゲインの確保に加え、中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行います。または、ブラジルリアルにおいては、米ドル建資産に対して原則としてブラジルレアルの為替取引を行います。																		
投資方針	<p>1)投資対象</p> <p>① 米ドル建のハイイールド債を主要投資対象とします。</p> <p>② 外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用します。</p> <p>2)投資態度</p> <p>① 原則として、純資産総額の4分の3以上を米ドル建のハイイールド債に投資します。</p> <p>② 原則として、投資する資産は米ドル建とします。</p> <p>③ 投資適格債に投資する場合がありますが、その投資割合は原則として純資産総額の20%以内とします。</p> <p>④ 各シェアクラスにおいて、米ドル建資産に対して原則として以下の為替取引または対円での為替ヘッジを行います。(除くブラジルリアル)</p> <p>⑤ ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアルは、ファンドにおいて米ドル建資産に対して原則としてブラジルレアルの為替取引を行います。I4シェアクラス、円(円建)では為替取引を行いません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>シェアクラス</th> <th>通貨建</th> <th>為替取引等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I5シェアクラス、米ドル</td> <td>円</td> <td>米ドル建資産を保有します。</td> </tr> <tr> <td>I3シェアクラス、豪ドル</td> <td>豪ドル</td> <td>米ドル建資産を原則として対豪ドルで為替取引を行います。</td> </tr> <tr> <td>I13シェアクラス、メキシコペソ</td> <td>メキシコペソ</td> <td>米ドル建資産を原則として対メキシコペソで為替取引を行います。</td> </tr> <tr> <td>I12シェアクラス、トルコリラ</td> <td>トルコリラ</td> <td>米ドル建資産を原則として対トルコリラで為替取引を行います。</td> </tr> <tr> <td>I9シェアクラス、円</td> <td>円</td> <td>米ドル建資産を原則として対円での為替ヘッジを行います。</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑥ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>	シェアクラス	通貨建	為替取引等	I5シェアクラス、米ドル	円	米ドル建資産を保有します。	I3シェアクラス、豪ドル	豪ドル	米ドル建資産を原則として対豪ドルで為替取引を行います。	I13シェアクラス、メキシコペソ	メキシコペソ	米ドル建資産を原則として対メキシコペソで為替取引を行います。	I12シェアクラス、トルコリラ	トルコリラ	米ドル建資産を原則として対トルコリラで為替取引を行います。	I9シェアクラス、円	円	米ドル建資産を原則として対円での為替ヘッジを行います。
シェアクラス	通貨建	為替取引等																	
I5シェアクラス、米ドル	円	米ドル建資産を保有します。																	
I3シェアクラス、豪ドル	豪ドル	米ドル建資産を原則として対豪ドルで為替取引を行います。																	
I13シェアクラス、メキシコペソ	メキシコペソ	米ドル建資産を原則として対メキシコペソで為替取引を行います。																	
I12シェアクラス、トルコリラ	トルコリラ	米ドル建資産を原則として対トルコリラで為替取引を行います。																	
I9シェアクラス、円	円	米ドル建資産を原則として対円での為替ヘッジを行います。																	
主な投資制限	<p>① 格付が付与されていない債券への投資割合は、原則として純資産総額の5%以内とします。</p> <p>② 同一発行体の発行する債券への投資割合は、原則として純資産総額の5%以内とします。</p> <p>ただし、米国国債等への投資割合は、原則として純資産総額の20%以内とします。</p>																		
収益配分方針	原則として、毎月分配を行う方針です。																		
運用プロセス	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>投資アイデアの創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多数のクレジット・アナリストとポートフォリオ・マネジャーによる投資アイデアについての意見交換</li> <li>リサーチ・ミーティング</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>クレジット分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各セクター・アナリストによる詳細なクレジット調査・分析</li> <li>セクター・アナリストとポートフォリオ・マネジャーによる相対価値評価</li> <li>クレジット&amp;セクターミーティング</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>トップダウン分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルト率予想</li> <li>金融・財政政策</li> <li>資本市場の健全性</li> <li>ポートフォリオ・マネジャー・ミーティング</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>ポートフォリオ構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>銘柄や業種の分散</li> <li>ポートフォリオ・マネジャーがセクターとマクロ経済の見直しを加味</li> <li>ポートフォリオ・マネジャーがトレーダー等の協力のもとにトレードを執行</li> </ul> </div> </div>																		
投資顧問会社	アムンディ・ジャパン株式会社																		
副投資顧問会社	ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネージメント・インク																		

なお、「豪ドルコース」、「メキシコペソコース」、「トルコリラコース」の投資制限につきましては、外貨建資産への投資割合に制限を設けないため、主な投資制限は以下の通りとなります。

### ◎主な投資制限

- 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
  - 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます)への直接投資は行いません。
  - 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
- 【豪ドルコース、メキシコペソコース、トルコリラコース】
- 外貨建資産(外貨建資産を組入可能な投資信託証券を含みます)への投資割合には制限を設けません。
- 【米ドルコース、円コース、ブラジルリアルコース】
- 外貨建資産への直接投資は行いません。

#### 【決議結果2】信託契約の終了（繰上償還）

##### ■対象ファンド

アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド（中国元コース）

アムンディ・りそな米国ハイ・イールド債券ファンド（南アフリカランドコース）

##### ■信託終了（償還）日 平成30年6月28日

今後、組入有価証券の売却を開始し、解約金、償還金のお支払いに備えてコール・ローン等の短期金融資産を中心とした安定運用に切り替えてまいります。

##### ○留意事項

「ブラジルリアルコース」につきましては、平成30年5月30日以降、主要投資対象とするルクセンブルク籍投資信託の入替えを行います。その際、取引コストが発生し基準価額の下落要因となります。

##### ○この件についてのお問合せ先

アムンディ・ジャパン株式会社 お客様サポートライン

電話 0120-202-900（フリーダイヤル）（委託会社の営業日の9:00～17:00）

以上